

相川西方遺跡（あいかわせいほういせき）

所在地：津市久居相川町（つしひさいあいかわちょう）

遺跡への経路：県道久居停車場津線沿いの三重県運転免許センター西側

相川橋北側、三重交通バス相川バス停より北へ230m（徒歩約4分）

位置情報URL：

<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?ll=34.68802487411,136.48603493520>

調査の種類：本調査（第3次発掘調査）

調査原因：一般国道23号中勢バイパス建設事業

調査期間：平成22年7月29日（木）～平成23年1月31日（月）（予定）

調査面積：3,000㎡

主な遺構：土坑（どこう：大きな穴）など

主な遺物：弥生土器や古墳時代頃の土師器（はじき：素焼きの土器）など

コメント：昨年度の第2次調査では、

土坑が約240基見つかりました。その後の調査の結果、これらの土坑は弥生時代から古墳時代にかけての粘土採掘坑の可能性が高くなりました。

今年度の調査でも多数の土坑が見つかっており、その中には遺物も出土しています。今後の調査が楽しみです。



写真：黒く見えるのが土坑です

見頃：初秋～初冬の現場作業中は、土坑を見ることができます。

問い合わせ先

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町471

調査研究Ⅱ課／担当者：浅尾 太・西口剛司・松葉和也

電話番号：0598-42-7960／FAX：0598-42-7961

e-mail：maibun@pref.mie.jp